

2025年4月3日

CDP「気候変動 2024」にて「スコア B」を獲得

株式会社モリタホールディングス

株式会社モリタホールディングス(本社:大阪、代表取締役:金岡 真一)は、2024 年度 CDP 質問書の気候変動分野において、昨年度のスコア「B-(B マイナス)」より 1 段階改善し、「B」スコアに認定されました。

CDP は、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する非営利団体で、全世界 24,800 社以上の企業を対象にサステナビリティに関する調査を行い、収集した環境に関する情報開示を集計・分析し、その取り組みを 8 段階(A、A-、B、B-、C、C-、D、D-)で評価しています。

当社が今回認定された上位から 3 番目の「B」評価は「マネジメント」レベルとされ、「自社の環境リスクや影響について把握し、行動している」と評価されたことを示すものです。

当社では、引き続き「気候変動問題への取り組み」をマテリアリティの 1 つとして位置づけ、当社グループの横断的な活動を通じて、気候変動の主要因である温室効果ガス(GHG)の排出量削減に取り組んでまいります。

当社グループのマテリアリティ

<https://www.morita119.com/sustainability/materiality.html>



本件に関するお問合せ先
株式会社モリタホールディングス グループ戦略本部 経営企画室 広報課 担当:石橋、町田
TEL:03-6400-3485